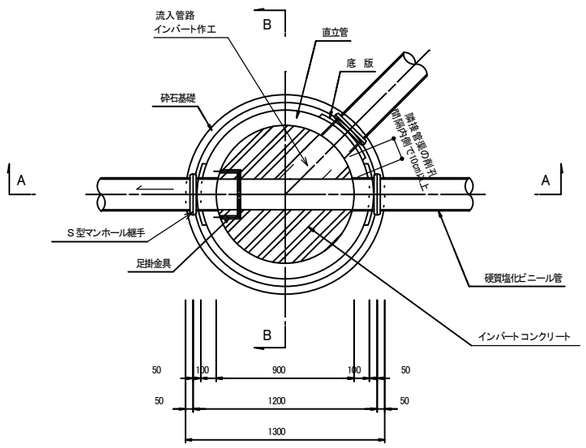
倶知安町役場下水道係　標準図

※開発行為後、町に帰属する場合は、公共桝鋳鉄蓋は、町指定のマンホール蓋を使用する。
※帰属しない場合は、マンホール蓋は、宅地でT-14、道路部でT-25を使用する。

1号マンホール構造図

（倶知安型）

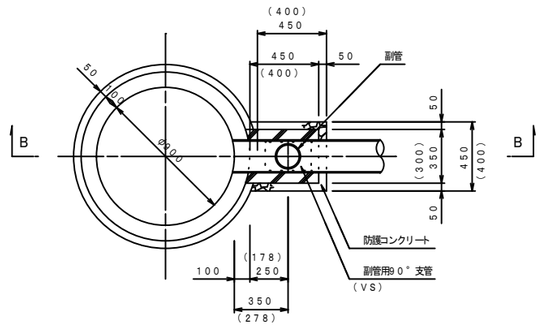
平　面　図



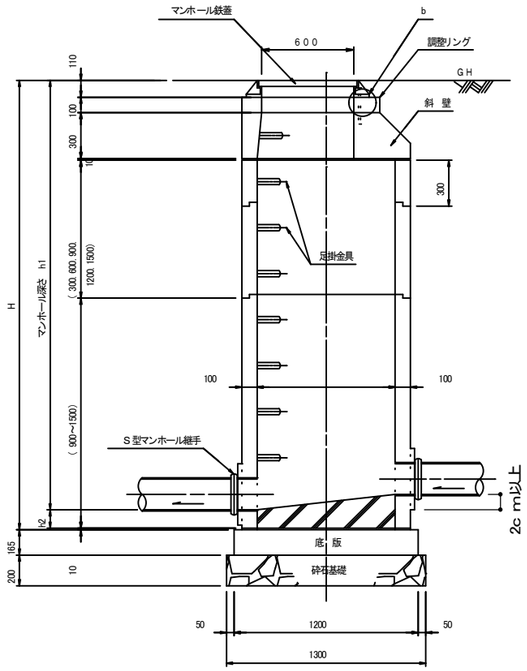
・ステップの向きは、下流側とする。※仕様書では、流れに対して90°だが後の管の接続のスペースの確保のため。
・車道にﾏﾝﾎｰﾙを設置する場合は、車輛のタイヤが乗らない位置にする。
・足掛け金物は腐食に耐える材質とする。
・踊り場（中間スラブ）は、安全のため3～5mごとに設ける。
・副管は流入管きょと流出管きょとの段差が0.6m以上の場合に設ける。
・流入管きょと流出管きょとの最小段差は2cm程度確保する。
・マンホールの設置間隔は、管きょ径600以下で最大間隔を70m以下とする。（施工指針は75m）
・マンホール蓋は、車道部でT-25、歩道部でT-14を使用する。
・断熱蓋を取り付けること。

副管構造図

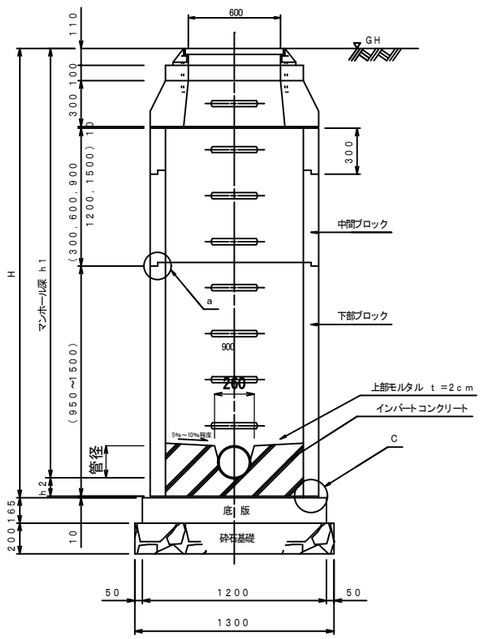
B-B断面



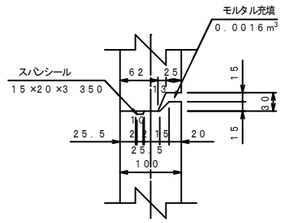
A-A断面



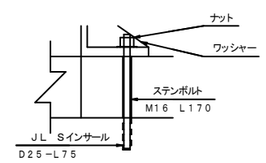
B-B断面



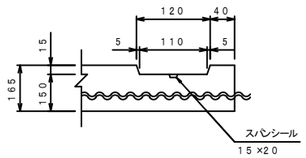
a 部詳細図　S＝1：5



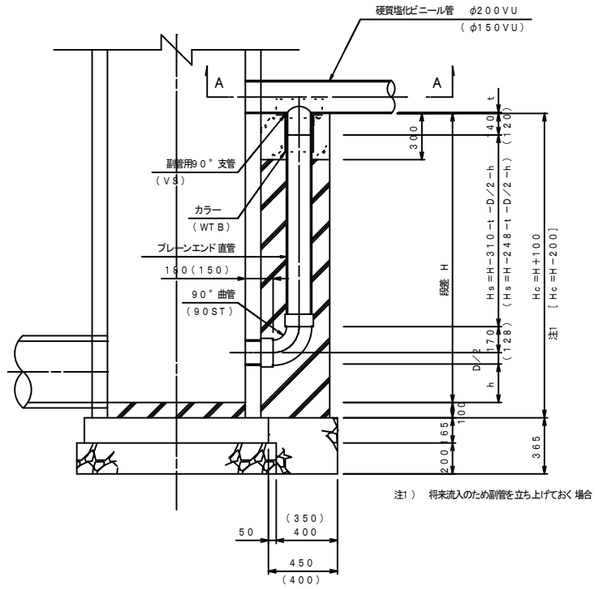
b 部詳細図　S＝1：5



c 部詳細図　S＝1：5



A-A断面



管　種	h2(mm)
φ150, φ200VU	100
φ900以下(HP)	80
φ1000以上(HP)	管　厚

管　種	θ(°)
φ450以下	15°
φ450以上	20°

年　度	
路 線 名	
工 事 名	
図 面 名	1号マンホール構造図
縮　尺	1:20　図面番号
設計年月日	平成　年　月　日
倶 知 安 町	